

宮城県日中友好協会

TEL・FAX 022-274-3811

E-メール jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp

ホームページ http://www16.plala.or.jp/miyagikenn/



12月、(師走、しわす)。いよいよ残すは一月で新年を迎える。コロナもなかなか収まりそうにないので、青年委員会主催の健康講座で曾先生に対応の仕方についてレクチャーを受け、対策を講じるのはいかがでしょうか。お勧めいたします。

1. 12月の行事

日 時	行 事 名	場 所
12月 6日 (日)	健康講座 10:00～ 講師：曾萍青年委員会副委員長。定員：15名、参加費：500円、 青年委員会	仙台国際センター多文化共生センター研修室B
12月12日 (土)	宮城県日中友好協会 理事会 13:30～	宮城県民会館 401 中会議室

※ 各地区協会・委員会の行事報告等あれば掲載いたしますので、ぜひFax,メール等でお知らせください。

2. 仙台市・長春市国際友好都市提携40周年記念オンライン会談について (仙台市日中友好協会)

10月27日(火) 14:00～ 仙台市役所秘書課第一応接室で、国際友好都市・長春市との提携40周年を記念して、郡和子仙台市長と張志軍長春市長がお祝いの挨拶を交わしました。

会談は1980年10月27日、両市が国際友好都市を提携してから40周年目となることを記念して開催されたもので、会談には仙台市日中友好協会佐々木謙会長も出席いたしました。

会談では、まず郡市長が張市長にモニター越しに会えた喜び、提携40周年のお祝い、コロナの影響でモニター越しではあるが喜びを分かち合えた意義、40年に亘ってのスポーツ、文化、学術、行政等の交流で培われた友好親善の絆、東日本大震災・コロナウイルス流行への支援の御礼、今後の交流再開への期待などの挨拶をし、張市長はじめ長春市民のご健勝と発展を祈り、これからも両市の交流が末永く続くことを祈念して挨拶を終えました。

これに対して、張市長(写真：中央)もオンライン会談を開催できた喜び、提携40周年のお祝い、郡市長、佐々木会長、仙台市民、各界への感謝、両市間の交流の成果、長春市の現状、今後の交流と期待について挨拶し、郡市長、佐々木会長が長春市を友好訪問し、友情を話し合い、発展を図り、未来を展望することを祈念するとして挨拶を終えました。

最後に佐々木会長が提携40周年のお祝い、コロナウイルス流行後の交流への期待、初めて長春市へ訪問した時の感想と外事辦公室職員との交流、長春市の発展の様子、仙台市日中友好協会の友好交流活動の様子などを紹介し、最後に、長春市民のご多幸と両市の友好発展を祈念し挨拶を終えました。

お互いの挨拶を終えた後、仙台市側から長春市側に記念品として玉虫塗6寸花瓶沈金鳳凰赤(東北工芸製作所製)が贈られ、長春市側から水墨画「奔馬」(中国工芸美術大家、吉林省著名書道、画家 毛梓霏先生作)が仙台市に贈られました。両市提携30周年の際は仙台市の公式訪問団と仙台市日中友好協会友好訪問団が長春市を訪問しましたが、今回はコロナの影響でオンライン会談になり、友好訪問はかないませんでした。



※会談に臨む郡市長と佐々木会長



※長春市側出席者 中央：張市長



※ 仙台市の記念品